

大谷こども園在り方検討について

2020.11.24 教育委員会定例会
(※定例会後の追記箇所あり)

【協議予定事項】

- ・大谷こども園来年度入園見込数確認
- ・入園申込数、保護者等意見交換会の結果を踏まえた今後の検討の進め方

1 大谷こども園2021年度入園見込 (2020.11.24 現在)

(1) 申込状況

単位：人

	継続	新規	計	備考
入園申込者 (11月20日現在)	12	6	18	新規：0歳3、1歳2、3歳1
推計人数(2020年6月時)	12	2	14	新規：1歳1、3歳1

(2) 年齢別

単位：人

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
入園申込者 (11月20日現在)	3	2	3	3	4	3	18
推計人数(2020年6月時)	0	1	2	3	5	3	14

- ・入園見込者数は、6月時推計人数14人を大幅に下回ってはいない。人数増。
- ・町全体共通の基準「人数規模」で、園定員下限基準「20人」を下回る見込み。
- ・また、同様に、クラス定員下限基準で、4・5歳児を混合クラスとした場合でも下限基準「概ね15人」を下回る見込み。

2 保護者・自治会意見交換会

日時等： 11月21日(土) 19:00～~~21:00~~22:00、於大谷公民館

参加者： 保護者・自治会役員 計26人

(1) 意見交換議題

- ・「今後の方向性(町全体)」の「人数規模」について
- ・子ども達の育ちのために、保護者として優先したいこと
- ・地域として園児の育ちにどのように関わられるか

(2) 主な意見

- ・
- ・

【会議後追記】

- ・ 町の説明不足。保護者の気持ちに寄り添い不安解消してほしい。
- ・ 大谷こども園の現状に満足している。手をかけてもらっている。
- ・ 大きな園に良いイメージがない。
- ・ 北条こども園が多い。アンケート回答選択肢で園を増やすという回答がなかったことに不満。
- ・ 保育者が不適切な対応をしてしまうのは余裕がないから。業務改善が必要。
- ・ ノート記入を簡略することは業務改善として行ってほしくない。保護者は安心を求めている。
- ・ 大谷だけでなく、他地区での声を聞く機会を持ってはどうか。
- ・ 農業者の声を聞く予定はあるのか。
- ・ 保育士を確保する工夫を行うべき。実習受入を丁寧に行うべき。なりたい人を増やす努力を。現場の保育士の声を聞いてほしい。

3 今後の検討の進め方